

資料2 在宅療養支援診療所を対象にしたアンケート調査 集計結果  
「医療安全管理体制に関する調査」

実施時期： 2024年12月

送付・有効回答数

送付数：3,018

有効回答数：368（有効回答率：12.2%）

1. 施設機能としてもっとも当てはまるものを1つを選んでください。（n=368）

	n	%
有床診療所	30	8.2%
無床診療所	338	91.8%
その他	0	0.0%
不明・無回答	0	0.0%
	平均値	中央値
「有床診療所」の場合の病床数	17.2	19.0

2. 職員数（常勤換算）（n=368）

	平均値	中央値
医師	1.7	1.0
看護師（保健師、助産師、准看護師を含む）	3.8	3.0
その他の医療職	2.3	1.0
事務職	3.6	3.0
その他	1.9	1.0
合計	11.4	9.0

3. 標榜している診療科（当てはまるもの全て選択）（n=368）

	n	%
内科	348	94.6%
循環器内科	78	21.2%
消化器内科	104	28.3%
皮膚科	37	10.1%
アレルギー科	17	4.6%
小児科	83	22.6%
精神科	19	5.2%
外科	70	19.0%
整形外科	38	10.3%
眼科	8	2.2%
リハビリテーション科	41	11.1%
その他	112	30.4%

主たる診療科としてもっとも当てはまるもの1つ (n=368)

	n	%
内科	240	65.2%
循環器内科	9	2.4%
消化器内科	14	3.8%
皮膚科	2	0.5%
アレルギー科	0	0.0%
小児科	5	1.4%
精神科	3	0.8%
外科	10	2.7%
整形外科	11	3.0%
眼科	1	0.3%
リハビリテーション科	1	0.3%
その他	31	8.4%

4. 電子カルテ、オーダーエントリーシステム等※の情報システムを導入していますか。(当てはまるもの全て選択) (n=368)

	n	%
電子カルテシステムがある	296	80.4%
オーダーエントリーシステムがある	33	9.0%
その他の情報システムがある	20	5.4%
情報システムはない	62	16.8%

5. 問4で「電子カルテシステムがある」と回答した場合に、地域医療連携システム (ID-Link、あじさいネットなど) に参加していますか。(n=296)

	n	%
はい	75	25.3%
いいえ	205	69.3%
不明・無回答	16	5.4%

6. 貴院は、病院・診療所・介護施設などを持ち医療・介護サービスを展開しているグループに属していますか。(n=368)

	n	%
はい	80	21.7%
いいえ	285	77.4%
不明・無回答	3	0.8%

7. 問6で「はい」と回答した場合、グループに属する自院以外の施設は何ですか。（当てはまるもの全て選択）（n=80）

	n	%
在宅療養支援病院	10	12.5%
在宅療養後方支援病院	5	6.3%
01、02以外の急性期病院	9	11.3%
リハビリテーション病院	2	2.5%
精神科病院	1	1.3%
診療所	34	42.5%
訪問看護事業所	36	45.0%
介護事業所（訪問介護サービス）	25	31.3%
介護事業所（通所サービス）	37	46.3%
介護保険施設（特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護医療院）	23	28.8%
その他	18	22.5%
不明・無回答	1	1.3%

8. 問6で「はい」と回答した場合、グループに属する他の施設との情報共有はどのように行っていますか。（当てはまるもの全て選択）（n=80）

	n	%
電子カルテを共有している	24	30.0%
医療介護用SNSを用いている	15	18.8%
一般のSNSを用いている	10	12.5%
電話・ファックスを用いている	56	70.0%
定期的にケアカンファ、症例検討会を開催している	26	32.5%
その他	4	5.0%
不明・無回答	1	1.3%

9. 診療報酬で以下の加算を取得していますか。（当てはまるもの全て選択）（n=368）

	n	%
地域包括診療加算・地域包括診療料	167	45.4%
時間外対応加算	265	72.0%
機能強化加算	241	65.5%
その他管理料等	43	11.7%
不明・無回答	2	0.5%

10. 貴院の経営理念・目標等を明文化していますか。（n=368）

	n	%
明文化している	187	50.8%
明文化していない	178	48.4%
不明・無回答	3	0.8%

11. 問10で「明文化している」と回答した場合、その中に医療安全管理が位置付けられていますか。（n=187）

	n	%
位置付けられている	112	59.9%
位置付けられていない	70	37.4%
不明・無回答	5	2.7%

12. 医療安全管理活動はどなたが担当していますか。（当てはまるもの全て選択）（n=368）

	n	%
管理者である医師	327	88.9%
管理者以外の医師	23	6.3%
看護師（保健師、助産師、准看護師を含む）	96	26.1%
その他の医療職	20	5.4%
その他	16	4.3%
決まっていない	12	3.3%
不明・無回答	4	1.1%

13. 医療安全管理に関する教育・研修の現状についてお答えください。（当てはまるもの全て選択）（n=368）

	n	%
院外の研修会に職員を参加させている	126	34.2%
全職員を対象にした研修会を毎年開催している	130	35.3%
担当者が配置されている	95	25.8%
教育プログラムがある	8	2.2%
予算が確保されている	5	1.4%
教育・研修の教材が作成されている	9	2.4%
e-learningを使用している（院内で開催した研修会の録画の閲覧は除く）	33	9.0%
外部の講師を招いて研修会を開催している	33	9.0%
その他	33	9.0%
不明・無回答	45	12.2%

14. 問13で「院外の研修会に職員を参加させている」と回答した場合、主催している団体は何でしたか。（当てはまるもの全て選択）（n=126）

	n	%
病院団体	20	15.9%
医師会	101	80.2%
看護協会	20	15.9%
薬剤師会	3	2.4%
行政（都道府県または区市町村）	29	23.0%
学会	10	7.9%
企業	8	6.3%
厚生労働省/地方厚生局	8	6.3%
日本医療機能評価機構	1	0.8%
グループ本部	0	0.0%
その他	9	7.1%
不明・無回答	4	3.2%

15. これまでに医療事故調査制度に関する研修を、貴院の管理者は受講したことがありますか。（n=368）

	n	%
はい	154	41.8%
いいえ	210	57.1%
不明・無回答	4	1.1%

16. これまでに医療事故調査制度に基づく医療事故の届け出を行ったことはありますか。  
(n=368)

	n	%
はい	6	1.6%
いいえ	361	98.1%
不明・無回答	1	0.3%
	平均値	中央値
「はい」の場合の届け出件数（過去3年以内）	1.5	1.5

17. 問16で「はい」と回答した場合、医療事故の届け出を経験したことで、院内の医療安全管理体制で変わった／変えたことがありましたか。(n=6)

	n	%
はい	4	66.7%
いいえ	2	33.3%
不明・無回答	0	0.0%

18. 2015年より運用開始した医療事故調査制度は、国民の医療への信頼醸成に寄与したと思いますか。(n=368)

	n	%
思う	46	12.5%
どちらかといえば思う	184	50.0%
どちらかといえば思わない	81	22.0%
思わない	45	12.2%
不明・無回答	12	3.3%

19. 医療事故情報収集等事業に参加していますか。(n=368)

	n	%
はい	20	5.4%
いいえ	345	93.8%
不明・無回答	3	0.8%

20. 問19で「はい」と回答した場合、医療事故情報収集等事業に参加したことで、院内の医療安全管理体制で変わった／変えたことがありましたか。(n=20)

	n	%
はい	5	25.0%
いいえ	13	65.0%
不明・無回答	2	10.0%

21. 外来・訪問診療・在宅看取りの患者は何人ですか。(n=368)

	平均値	中央値
外来（前月の1診療日当たり平均）	135.4	40.0
訪問診療（現在契約している総数）	64.4	18.0
在宅看取り（2023年度総数）	16.6	4.0

22. 貴院の患者層について教えてください。  
 (回答者の印象でお答えいただいで結構です。) (各n=368)

	n	%
年齢		
どちらかといえば若い人が多い	19	5.2%
平均的である	60	16.3%
どちらかといえば高齢者が多い	288	78.3%
疾患		
広くプライマリケア的な疾患に対応している	322	87.5%
特定の疾患に専門的に対応している	44	12.0%
その他	9	2.4%
「その他」の場合具体的に：		
教育水準		
どちらかといえば高い人が多い	41	11.1%
平均的である	272	73.9%
どちらかといえば低い人が多い	50	13.6%
所得水準		
どちらかといえば高い人が多い	37	10.1%
平均的である	240	65.2%
どちらかといえば低い人が多い	86	23.4%
自宅での療養環境		
どちらかといえば整っている人が多い	43	11.7%
平均的である	241	65.5%
どちらかといえば整っていない人が多い	77	20.9%
生活保護受給者		
どちらかといえば少ない	141	38.3%
平均的である	163	44.3%
どちらかといえば多い	58	15.8%

23. 貴院では医療事故やヒヤリハットの院内報告を実施していますか。 (n=368)

	n	%
はい	257	69.8%
いいえ	109	29.6%
不明・無回答	2	0.5%

24. 問23で「はい」と回答した場合、貴院では医療事故やヒヤリハットを把握するために、どのような方法を用いていますか。(当てはまるもの全て選択) (n=257)

	n	%
医療事故やヒヤリハットの報告書(インシデントレポート)の確認	188	73.2%
診療録その他の診療に関する記録の確認	83	32.3%
職員からの口頭報告(会議中や院内巡視中の口頭報告を含む)	171	66.5%
患者・家族からの相談・苦情の確認	99	38.5%
その他	3	1.2%
不明・無回答	8	3.1%

25. 2023年度の外来、訪問診療中に経験した医療事故・ヒヤリハット事例を以下からお選びください。（当てはまるもの全て選択） また、総件数と件数が多い順に（ ）に番号を記入してください。（n=368）

	n	%
25-1. 外来		
患者間違い	98	26.6%
処置時に新しい傷ができた	9	2.4%
処置時の局所麻酔剤による過度の鎮静	0	0.0%
与薬の間違い	106	28.8%
転倒・転落	56	15.2%
ケア移行時の情報伝達不備に伴う治療計画の漏れ・遅れ	36	9.8%
その他	62	16.8%
不明・無回答	50	13.6%
「その他」の場合具体的に：		

2023年度中に経験した医療事故・ヒヤリハットの総数（外来）

	平均値	中央値
	5.3	1.0

件数の多い順（外来）

	1位	2位	3位
	n	n	n
患者間違い	40	21	5
処置時に新しい傷ができた	0	1	3
処置時の局所麻酔剤による過度の鎮静	0	0	0
与薬の間違い	56	19	6
転倒・転落	24	15	3
ケア移行時の情報伝達不備に伴う治療計画の漏れ・遅れ	15	11	2
その他	28	9	4
不明・無回答	207	293	346

	n	%
25-2. 訪問診療		
患者間違い	10	2.7%
処置時に新しい傷ができた	6	1.6%
処置時の局所麻酔剤による過度の鎮静	0	0.0%
与薬の間違い	59	16.0%
転倒・転落	33	9.0%
ケア移行時の情報伝達不備に伴う治療計画の漏れ・遅れ	47	12.8%
その他	34	9.2%
不明・無回答	70	19.0%
「その他」の場合具体的に：		

2023年度中に経験した医療事故・ヒヤリハットの総数（訪問診療）

	平均値	中央値
	5.5	0.0

件数の多い順（訪問診療）

	1位	2位	3位
	n	n	n
患者間違い	6	4	3
処置時に新しい傷ができた	1	3	2
処置時の局所麻酔剤による過度の鎮静	0	0	1
与薬の間違い	35	11	2
転倒・転落	21	4	1
ケア移行時の情報伝達不備に伴う治療計画の漏れ・遅れ	21	12	5
その他	14	3	2
不明・無回答	271	332	353

26. 医療事故・ヒヤリハットに関する情報や経験に基づいて、院内の医療安全管理体制で変わった／変えたことがありましたか。（n=368）

	n	%
はい	90	24.5%
いいえ	178	48.4%
不明・無回答	100	27.2%

「はい」の場合具体的に：

27. 外来患者の医療安全に関するリスク評価を行っていますか。（n=368）

	n	%
全患者に行っている	57	15.5%
一部の患者に行っている	58	15.8%
行っていない	243	66.0%
不明・無回答	10	2.7%

28. 問27で「全患者に行っている」または「一部の患者に行っている」と回答した場合、どのような観点からリスクを評価していますか。（当てはまるもの全て選択）（n=115）

	n	%
現病の状況	89	77.4%
治療内容（睡眠薬の使用等）	75	65.2%
年齢	72	62.6%
血圧	58	50.4%
嚥下・咀嚼	46	40.0%
摂食	40	34.8%
麻痺	37	32.2%
ADL、手段的ADL	63	54.8%
独居・家族の状況	79	68.7%
認知機能の低下	91	79.1%
感覚機能の低下（視力等）	38	33.0%
過去の転倒転落	56	48.7%
過去の誤嚥	43	37.4%
過去の薬の飲み間違い	50	43.5%
家屋の構造	25	21.7%
その他	4	3.5%
不明・無回答	3	2.6%

29. 訪問診療患者の医療安全に関するリスク評価を行っていますか。 (n=368)

	n	%
全患者に行っている	101	27.4%
一部の患者に行っている	45	12.2%
行っていない	214	58.2%
不明・無回答	8	2.2%

30. 問29で「全患者に行っている」または「一部の患者に行っている」と回答した場合、どのような観点からリスクを評価していますか。 (当てはまるもの全て選択) (n=146)

	n	%
現病の状況	123	84.2%
治療内容 (睡眠薬の使用等)	108	74.0%
年齢	91	62.3%
血圧	88	60.3%
嚥下・咀嚼	105	71.9%
摂食	90	61.6%
麻痺	68	46.6%
ADL、手段的ADL	105	71.9%
独居・家族の状況	119	81.5%
認知機能の低下	125	85.6%
感覚機能の低下 (視力等)	65	44.5%
過去の転倒転落	91	62.3%
過去の誤嚥	87	59.6%
過去の薬の飲み間違い	77	52.7%
家屋の構造	84	57.5%
その他	4	2.7%
不明・無回答	2	1.4%

31. 担当している訪問診療患者が病院に入院する際に、病院と医療安全上のリスクについて共有していますか。 (当てはまるもの全て選択) (n=368)

	n	%
診療情報提供書で共有	265	72.0%
01以外の文書で共有	14	3.8%
口頭で共有	56	15.2%
その他	3	0.8%
していない	79	21.5%
不明・無回答	10	2.7%

32. 問31で「共有している」と回答した場合、病院とどのような情報を共有していますか。（当てはまるもの全て選択）（n=259）

	n	%
現病の状況	257	99.2%
治療内容（睡眠薬の使用等）	252	97.3%
年齢	209	80.7%
血圧	168	64.9%
嚥下・咀嚼	156	60.2%
摂食	152	58.7%
麻痺	137	52.9%
ADL、手段的ADL	187	72.2%
独居・家族の状況	184	71.0%
認知機能の低下	214	82.6%
感覚機能の低下（視力等）	107	41.3%
過去の転倒転落	92	35.5%
過去の誤嚥	93	35.9%
過去の薬の飲み間違い	60	23.2%
家屋の構造	40	15.4%
その他	10	3.9%
不明・無回答	8	3.1%

33. 病院を退院した患者の紹介を受ける際に、病院から医療安全上のリスクについて共有はされていますか。（当てはまるもの全て選択）（n=368）

	n	%
退院時サマリーで共有	217	59.0%
診療情報提供書で共有	264	71.7%
01、02以外の文書で共有	13	3.5%
口頭で共有	44	12.0%
その他	10	2.7%
していない	58	15.8%
不明・無回答	5	1.4%

34. 問33で「共有されている」と回答した場合、どのような情報を共有されていますか。（当てはまるもの全て選択）（n=305）

	n	%
現病の状況	291	95.4%
治療内容（睡眠薬の使用等）	277	90.8%
年齢	224	73.4%
血圧	175	57.4%
嚥下・咀嚼	189	62.0%
摂食	173	56.7%
麻痺	155	50.8%
ADL、手段的ADL	188	61.6%
独居・家族の状況	155	50.8%
認知機能の低下	205	67.2%
感覚機能の低下（視力等）	96	31.5%
過去の転倒転落	90	29.5%
過去の誤嚥	93	30.5%
過去の薬の飲み間違い	64	21.0%
家屋の構造	44	14.4%
その他	8	2.6%
不明・無回答	7	2.3%

35. 訪問診療において日頃から連携して患者の状態変化等の情報を共有している医療機関や介護施設はありますか。（n=368）

	n	%
ある（グループ内のみ）	55	14.9%
ある（グループ外も含む）	197	53.5%
ない	106	28.8%
不明・無回答	10	2.7%

36. 問35で「ある」と回答した場合、連携先をお答えください。（当てはまるもの全て選択）（n=252）

	n	%
急性期病院（03, 04を除く）	88	34.9%
リハビリテーション病院	32	12.7%
在宅療養後方支援病院	55	21.8%
在宅療養支援病院	39	15.5%
診療所	56	22.2%
訪問看護事業所	177	70.2%
介護老人福祉施設	63	25.0%
介護老人保健施設	69	27.4%
有料老人ホーム	106	42.1%
サービス付き高齢者向け住宅	94	37.3%
介護事業所	93	36.9%
薬局	137	54.4%
介護支援専門員（ケアマネジャー）	147	58.3%
その他	11	4.4%
不明・無回答	2	0.8%

37. 問35で「ある」と回答した場合、連携先機関との情報共有に用いる標準的なフォーマットはありますか。（当てはまるもの全て選択）（n=252）

	n	%
ある（グループで定めている）	40	15.9%
ある（地域で定めている）	26	10.3%
ある（連携先ごとに定めている）	55	21.8%
ある（自院独自の連携用書式）	34	13.5%
ある（自院のケアカンファレンス用書式）	3	1.2%
ない	116	46.0%
不明・無回答	3	1.2%

38. 訪問看護事業所や介護事業所等から担当している訪問診療患者についての医療事故・ヒヤリハットに関する情報を受け取ることはありますか。（n=368）

	n	%
ある	182	49.5%
ない	180	48.9%
不明・無回答	6	1.6%

39. 担当している訪問診療患者に医療事故・ヒヤリハットが生じた場合、連携先機関と情報共有する仕組みはありますか。（n=368）

	n	%
ある	141	38.3%
ない	218	59.2%
不明・無回答	9	2.4%

40. 訪問診療において、医療の安全を高めるためにはどのような方策が有効とお考えですか。（当てはまるもの全て選択）（n=368）

	n	%
医療安全についての指針・マニュアルの整備	197	53.5%
医療安全管理に関する職員の教育・研修	230	62.5%
医療安全に配慮した医薬品、医療器具などの提供	127	34.5%
医療安全文化の醸成	109	29.6%
医療安全管理者の教育・研修	136	37.0%
報告された事例の分析	179	48.6%
重要な情報の周知徹底	203	55.2%
患者のリスク評価方法の標準化	114	31.0%
患者情報について連携機関の間での情報共有の仕組み（項目、記載方法など）	141	38.3%
患者情報について連携機関の間での情報共有の電子化	91	24.7%
診療所として実施すべき医療安全活動の明確化	111	30.2%
医療安全活動に対する診療報酬上の評価	110	29.9%
その他	4	1.1%
不明・無回答	14	3.8%

41. 貴院で医療安全のための方策を実施するにあたっての問題点は何ですか。（当てはまるもの全て選択）（n=368）

	n	%
人員が確保できない	160	43.5%
時間がない	235	63.9%
財源がない	101	27.4%
取組み方法がわからない	99	26.9%
一部の部署または職種の協力が得られない	14	3.8%
医療安全文化が醸成されていない	78	21.2%
医療安全管理活動の効果が測定しにくい	89	24.2%
医療安全管理者の組織内での地位が定まっていない	25	6.8%
医療安全管理者のキャリアパスが定まっていない	36	9.8%
その他	13	3.5%
不明・無回答	20	5.4%